

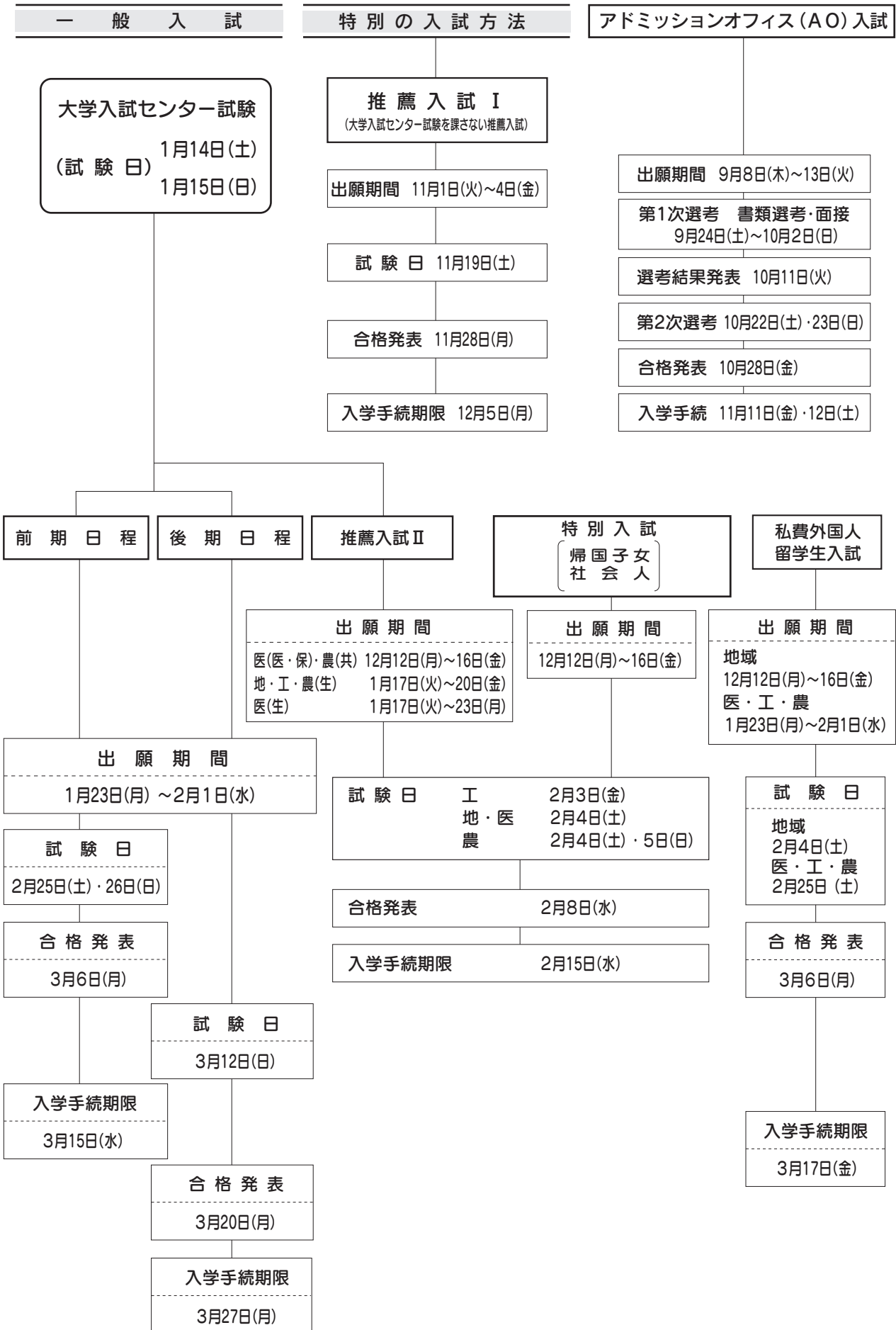
平成29年度

# 入 学 者 選 拔 要 項



鳥 取 大 学

# 平成29年度 鳥取大学入学者選抜試験日程一覧



〈不測の事態が発生した場合の諸連絡〉

災害等により不測の事態が発生した場合の本学入学者選抜に関する情報提供は、以下の本学ホームページで行いますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

【鳥取大学入学試験情報】

PCサイト：<http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト：<http://daigakuic.jp/toridai/>



## 鳥取大学憲章

鳥取大学は、明治7年設置の小学教員伝習所を起源とする鳥取師範学校と鳥取青年師範学校、大正9年に設置された鳥取高等農業学校の流れをくむ鳥取農林専門学校、及び昭和20年に設置された米子医学専門学校を前身とする米子医科大学を包括して、昭和24年に国立学校設置法による新制国立大学として、学芸学部、農学部、医学部の3学部で発足した。昭和40年には地域の産業育成を目指し工学部が設置された。

前身校時代から現在まで、実学を重視して、人類が蓄積してきた知識を駆使し、地域社会が直面する課題に果敢に挑み、人々の生活の向上と産業の育成を通して地域に貢献してきた。同時に、問題の解決を探究する中から人類に有用な普遍的知識を見出して世界に発信し、平和な社会の建設と人材の育成や学術の進歩に寄与してきた。

鳥取大学は、常に地域に寄り添う姿勢を堅持するとともに世界を視野に入れた活動を行ってきた。様々な価値観が交錯するグローバル時代を迎えて、多様な文化や考え方があることを理解し、少数者や厳しい条件下におかれている人々に対する思いやりの心を持ち、社会に対する責任を果たすことを行動の規範とする。

### ■鳥取大学の基本理念「知と実践の融合」

鳥取大学は、このように実学を中心に地域とともに歩んで世界へ展開してきた伝統を重んじ、これからも知識を深め理論を身につけ、実践を通して地域から国際社会まで広く社会に貢献することで、知識をさらに智慧に昇華する営みを志向していく。すなわち、理論と実践を相互に触発させ合うことにより問題解決と知的創造を行う「知と実践の融合」を本学の基本の理念とし、教育、研究及び社会貢献に取り組む。

### ■鳥取大学の目標

鳥取大学は、「知と実践の融合」の基本理念のもと、人々が安心して暮らすことのできる未来を創るために前進していく。地球規模の課題の克服も身近な地域課題の解決から始まり、地域の問題は地球的視点で取り組むことが必要であり、そして何よりも人類の幸福のために役立たねばならないとの認識から、次の3つの目標を掲げる。

1. 社会の中核となり得る教養豊かな人材の育成
2. 地球規模及び社会的課題の解決に向けた先端的研究の推進
3. 国際・地域社会への貢献及び地域との融合

鳥取大学は、今日の本学を築きあげた先達の労苦に思いをはせ、誇りある伝統を受け継ぎ、つづく後進が恭敬の念を持ってこの学び舎を引き継ぐことができるように、持てる力のすべてをかけ目標の達成に努めていく。

## 鳥取大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

鳥取大学は、その教育研究理念に基づいて、「知」のみならず「実践」的マインドを有する入学者を求めています。こうした入学者を受入れるため、一般入試の他、推薦入試、AO入試等の多様な選抜方法によってその適性を確認します。

1. 鳥取大学は、仲間とともに意欲的に学んでいける次のような人を求めます。
  - (1) 自己の能力や技術を高めつつ、社会に貢献したいと考えている人
  - (2) 自己を知り、他者を知ることによって、高い倫理観を獲得し、よりよく生きたいと考えている人
  - (3) 学びを通じて、課題探求能力の向上や各専攻分野の専門的知識を身につける姿勢を持っている人
  - (4) 課外活動や自主的活動を積極的に行い、すこやかな心身を育みたいと考えている人
2. 鳥取大学は、次のような方針で入学者の選考を行います。
  - (1) 大学で学んでいく上で必要な基礎学力を判定するために、センター試験及び一般入試、推薦入試等を活用して選考を行います。
  - (2) 他者と協力する上で必要となるコミュニケーション能力を判定するために、口頭試問及び論述試験等を実施します。
  - (3) 大学における基礎学力を身につける上で必要となる、学習に対する明確な目的意識、将来の目標、並びに具体的な進路計画を持っている者を選抜するために面接試験等を行います。
  - (4) 本学は社会的にニーズの高い英語力養成の観点から高校段階における英語力も重視します。

# 地域学部

## 地域学部地域学科

地域学部は、人々の生活の質の向上とその基盤である地域の持続的発展に貢献するために、地域の特質を深く理解して、地域の抱える諸問題や公共的課題を的確に把握し解決するための知識・思考力・社会的実践力を備えた人材の育成を目指しています。その目的のために、地域の暮らしを枠づけている自然と人間との関係、そして両者の相互作用を通して形成され、人々の発想や行動の源泉となっている様々なつながりと文化、さらに近現代の価値観や諸制度、グローバルな動き等について学ぶことが必要です。

そこで地域学部では、以下のような特色ある3つの教育研究を行います。

1. 地域で生起している諸問題を構造的に把握するための教育研究
2. 地域の持続的発展について具体的に構想し、取り組むための教育研究
3. 地域を支える人間形成をはかるための教育研究

これらの教育研究と相互の連携、さらには地域と協働した教育を通して、理論と実践の融合した複合的能力を育成します。

地域学部では、地域とそこに生きる人々との関わりに関心を持ち、これを科学的に探求し、生活の質の向上とその基盤である地域の持続的な発展に貢献したいと願う人を求めています。本学部で、多種多様な分野の学修を通して視野を広げ、国内外の地域社会で活躍するために必要な専門性を身につけて、地域の課題を解決し豊かな生活を実現する方策を共に考えていきましょう。

## 地域創造コース

地域創造コースでは、多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人や、地域のさまざまな資源を有効に活用し、発展させるための提言ができる人を育てることを目指しています。

そこで本コースは、次のような人を求めています。

1. 地域の様々な課題に興味をもち、それを解決し魅力的な地域を創造したいと望んでいる人
2. 多面的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人
3. 地域の多様な資源を有効に活用し、地域を発展させるための提言や取り組みができるようになりたい人

## 人間形成コース

人間形成コースでは、学習科学、発達科学、家族支援、教育福祉に関する理論的で実践的な学習を通じて、人間性に対する理解と信頼を培い、地域の教育問題の解決を図り、豊かな生涯発達を支援する力量を備えた地域のキーパーソンの育成を目指しています。

そこで本コースは、次のような人を求めています。

1. 教育、保育、心理、教育福祉に高い関心をもち、自ら積極的に学ぶ姿勢を有する人
2. 地域教育学を学ぶに必要な基礎学力を備え、柔軟で創造性の豊かな思考ができる人
3. 地域に住む人々の学習と発達、心身の自立に関わる教師、保育士などの仕事を強く望む人

## 国際地域文化コース

国際地域文化コースでは、現代社会の構造と文化的特質、グローバルな文化と芸術文化、地域の生活文化など、文化の様々な側面を、歴史性・多様性・関係性・生活における意味などから理解することを目指します。それを踏まえて、日本を含む世界の様々な地域で、異質なものを相互に認め合いながら、「一人ひとりの生活と生の充実」「つながりの創出」を実現するために必要な実践的知識や技法、言語能力や現地感覚・現場感覚を身につけた人材を養成します。

そこで本コースは、広く次のような人を求めています。

1. 様々な文化（言語・文学・歴史など）について深く学び、それを地域づくりに活用したい人
2. 芸術文化（音楽・美術・舞踊・アートマネジメント・映像など）について深く学びたい人
3. 地域の文化を多様な視点から調査・分析する意欲のある人
4. 多様な文化に触れ、国際的感性と実践的言語コミュニケーションの力を身につけたい人
5. 地域の文化的課題に取り組み、創造的地域づくりのキーパーソンを目指したい人

# 医 学 部

鳥取大学医学部は、医学科、生命科学科、保健学科がお互いに連携を取りながら、生命の尊厳を重んじるとともに創造性に富む医療人や生命科学者を養成します。

鳥取大学医学部の位置する山陰地方は、全国でも有数の少子高齢化が進みつつある地域です。本医学部は、その地域特性を踏まえて、21世紀にふさわしい保健・医療・福祉及び生命科学の理論を教授し、これを実践できる教育を行います。そして、その教育の過程で、限りない人間愛を身につけさせるとともに、地域社会のみならず国際的に貢献できる個性輝く創造性豊かな人材の養成を目指します。

医学部の理念・教育目標を達成するため、各学科では次のような人を求めます。

## 医学科

1. 生命の営みに関心のある人
2. 科学的な思考能力のある人
3. 医学に対する学習意欲と適性のある人
4. 人と協調できる柔軟性のある人
5. 山陰地方の風土と生活に関心のある人
6. 医学・医療と保健・福祉の進歩に貢献できる人

## 生命科学科

1. 現代の医学・生命科学及びその関連分野の動向・進展に関心があり、それらの知識・技術を学び、向上・発展させる研究活動に興味をもてる人
2. 真理探究の意欲に燃え、創造的目標にチャレンジし、勉学・自己研鑽に労力をおしまない人
3. 協調性を備え、生命科学を通して国際的視野を広げ、仕事への使命感を持って人類のために役立つことに喜びを感じる人

## 保健学科 看護学専攻

1. 健康に関わる様々な問題について、深く広い関心のある人
2. 新たな知識の探求や柔軟な発想、論理的な思考の基礎となる学力のある人
3. 相手の言葉に耳を傾け、相手の立場を思いやることができ、自らも的確に表現する力のある人
4. 他者と協調し、信頼関係を築き、主体的に行動できる人
5. 自ら課題を見出し主体的、創造的に探究して自己の成長を目指す人

## 保健学科 検査技術科学専攻

1. 生命倫理を尊重するとともに、科学的な視点で物事を判断できる人
2. チーム医療の一員としての仕事に自信と責任を持てる人
3. 一つの事象にとらわれず幅広く物事を見ることができ、視野の広い人
4. 地域環境の保全や地域社会の保健などを対象としたバイオサイエンスに関心を持てる人
5. 地域社会のみならず国際的にも貢献できる人

## 工 学 部

鳥取大学工学部は、人類の福祉と社会の発展に貢献するため、主として工学の分野における学術研究と教育を行い、社会が必要とする技術を開発し、それを駆使しうる人材を養成することを目的としています。この目的に共感して学ぶことのできる次のような人を求めます。

1. 地球の環境、人類の幸福・福祉に関心を持ち、社会的責任についての考えや倫理観を身につけたいと考えている人
2. 基礎知識や専門知識を学習し、学んだことを新技術開発や問題解決に応用して社会に貢献したいと考えている人
3. 目的を持って自ら学ぶ努力のできる人
4. 他者の意見を聞き、自らの意見を発信するための能力や技能を身につけたいと考えている人
5. 地域社会への貢献や国際的な活躍ができる技術力を身につけ、それを活用する意欲のある人

鳥取大学工学部では、基礎学力、コミュニケーション能力、学習意欲の判定のために、センター試験及び一般入試、推薦入試などを活用して入学者の選考を行います。

### 機械物理系学科

1. 自然現象や様々な事象に強い興味を持ち、物事を根本的なところから思考できる人
2. 機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学を学ぶのに必要な基礎学力、特に数学、物理についての学力、及び国語、英語などの語学能力を有し、学習意欲を持っている人
3. 自立・自律心の向上を目指す人
4. 自然環境と人間社会との共存に関心を持ち、柔軟な発想・洞察をもって課題の発見に努力のできる人
5. 課題の解決に向けて、倫理観と熱意を持って持続的に取り組むことのできる人

### 電気情報系学科

1. 数学・理科・英語などの工学に必要な基礎学力を有している人
2. 工学系の学問分野、特に電気電子情報分野（エネルギー、材料、情報、制御、システム等）に興味を持つ人
3. 工学が社会や自然に及ぼす影響に関心を持つ人
4. 論理的記述力、口頭発表力、討議などのコミュニケーション能力を高め、将来、国際社会で役立つ技術者、研究者となる意欲を持つ人
5. 社会の変化に対応して、自ら学び続ける意欲を持つ人

### 化学バイオ系学科

1. 自分は何をもって社会に貢献しようとするのか、ということをも自分に問い続けることのできる人
2. 人類の幸福と福祉、健康について、深い興味と問題意識を持っている人
3. 化学に関係した分野に強い関心を持っており、新しい問題点を指摘できる人
4. 生命の仕組みや生物の情報伝達能力に興味がある人
5. 人類の役に立つ新しい生物や物質の発見を志す人
6. 環境にやさしく持続性のある資源やエネルギーの創製に意欲を持っている人

### 社会システム土木系学科

1. 数学・理科・英語などの基礎学力を有している人
2. 広く物事に関心を持ち、幅広く学問を学ぶ積極的な心構えがある人
3. 人類の安全と平和、ならびに健康と福祉について考え得る技術者倫理を持つことができる人
4. 人類と自然との調和を図り、持続的な社会を創造する力を身につける意志がある人
5. 計画・建設・管理技術に関する幅広い知識と技能を身につける意欲がある人

# 農 学 部

今日、人口増加に伴う食料問題や温暖化をはじめとする地球環境問題など克服すべき課題が山積しています。自然と共生する人類の持続的生存、および生物資源の開発・利用を図るために農学の果たす役割はますます重要になりつつあります。

本学部は、理論と実践を重視した教育研究に取り組んでいます。豊かな人間性を育てつつ、基礎的専門知識と課題探求能力を備え、幅広い視野と創造性をもって人類の生存と福祉に貢献できる人材の育成を目指しており、次の3つの要件をすべて満たす人を求めます。

1. これまでに多くの科目に関心を持って積極的に学習した人
2. 食料、環境、いのちについて強い関心を持ち、本学部で自主的、自発的に学ぶ意欲を持つ人
3. 国内外で人類の発展に積極的に貢献できる人

## 生命環境農学科

生命環境農学科では、人類の生存に不可欠な農学を自ら主体的に学び、幅広い視野と創造力をもって地域や国際社会への貢献を目指す次のような人を求めます。

1. 乾燥地における環境問題や農業の問題の解決を目指す人
2. 地域資源の保全とその活用を目指す人
3. 有用生物資源の発掘およびその生産と活用を目指す人
4. 生命現象の解明と応用を通じて人類の生存や生活改善に貢献することを目指す人

## 共同獣医学科

岐阜大学・鳥取大学共同獣医学科では、動物、人間社会、環境の健全性の維持に貢献し、多様化、高度化、国際化しつつある獣医学に対する社会的要請に対応できる獣医師の養成を目指していきます。そのため、以下に掲げる意欲を持つ人を求めます。

1. 高度な獣医学教育に対応し得る高い総合的学力を備えている人
2. 国際性及び科学的・論理的思考の習得に必要な基礎的な語学力と理系の知識を備えている人
3. 自然や生命に強い興味を持ち、それを探求する意欲を持つ人
4. 獣医学に関わる高い倫理観と使命感、コミュニケーション能力を備える人
5. 獣医師としての目的意識を持ち、獣医学を通じて社会の発展に貢献する意欲を持つ人
6. 公衆衛生や環境衛生、動物の病気の診断・治療等の幅広い分野について強い意識を持って学習に励む人
7. 国際交流に積極的に関わり、獣医師として世界に貢献する意欲を持つ人



# 地域学部・農学部の改組予定について

鳥取大学では平成29年4月に、下記のとおり地域学部及び農学部の改組を予定しています。これらの計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更があり得ます。

## 学部・学科における改組による分野の移動

改組前（平成28年度）

<地域学部>

地域政策学科
地域教育学科
地域文化学科
地域文化学科芸術文化コース
地域環境学科

<農学部>

生物資源環境学科
----------

改組後（平成29年度）

<地域学部 地域学科>

地域創造コース
人間形成コース
国際地域文化コース

<農学部>

生命環境農学科
---------

考古学等の分野

理系分野

## 募集人員の変更

改組前（平成28年度）

<地域学部>

地域政策学科	49人
地域教育学科	49人
地域文化学科	44人
地域文化学科芸術文化コース	4人
地域環境学科	44人

<農学部>

生物資源環境学科	200人
----------	------

改組後（平成29年度）

<地域学部 地域学科>

地域創造コース	60人
人間形成コース	55人
国際地域文化コース	55人

<農学部>

生命環境農学科	220人
---------	------

### ※注意

平成29年度地域学部及び農学部の入学者選抜は、本選抜要項に掲載する募集人員、出願要件、入試方法等で実施予定です。この計画はあくまで予定であり変更があり得ることを申し添えます。なお、出願にあたっては学生募集要項やホームページを必ず確認してください。

# 目 次

1. 募 集 人 員 .....	2
2. 出 願 資 格 .....	3
3. 出 願 方 法 .....	3
4. 障害等のある入学志願者の事前相談について .....	3
5. 出 願 期 間 .....	3
6. 入学者選抜方法等 .....	4
7. 入学者選抜の実施教科・科目等 .....	6
8. アドミッションオフィス入試 .....	12
9. 特別の入試方法 .....	15
(1) 推 薦 入 試	
① 推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を課さないもの）.....	15
② 推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課すもの）.....	21
(2) 帰国子女特別入試 .....	34
(3) 社会人特別入試 .....	35
10. 私費外国人留学生入試 .....	37
11. 地域学部及び農学部既存学科での選抜方法 .....	39
12. 学生募集要項の発表・請求方法等 .....	42
13. 入学者選抜試験個人成績の開示について .....	44
14. 鳥取大学の紹介(大学案内・入試情報)について .....	44

# 1. 募集人員

学部	学科等		入学定員	募集人員							私費外国人留学生	
				前期日程	後期日程	アドミッション オフィス入試	特別入試			帰国 子女		社会人
							I	II				
地域学部	地域学科	地域創造コース	人 60	人 36	人 10	人 10	人 4	人			若干名	若干名
		人間形成コース	55	38	13	4						
		国際地域文化コース	55	30	13	4	8					
	計		170	104	36	18	4	8				
医学部	医学科		105	65	20			20			若干名	若干名
	生命科学科		40	28	4			8				
	保健学科	看護学専攻	80	45	10			25				
		検査技術科学専攻	40	20	10			10				
	計		265	158	44			63				
工学部	機械物理系学科		115	74	37		4				若干名	若干名
	電気情報系学科		125	82	31		5	7				
	化学バイオ系学科		100	51	39			10				
	社会システム土木系学科		110	78	18	2	7	5				
	計		450	285	125	2	16	22				
農学部	生命環境農学科		220	110	25	10	35	40	若干名	若干名		
	共同獣医学科		35	30				5				
	計		255	140	25	10	35	45				
合計			1,140	687	230	30	55	138				

- (注) 1. 帰国子女及び社会人のための特別入試の募集人員(若干名)は、それぞれの学科等の前期日程の募集人員に含まれます。
2. 医学部医学科前期日程の募集人員(65人)のうち、22人は地域枠(鳥取県枠14人以内、兵庫県枠2人、島根県枠5人以内、山口県枠1人以内)として募集します。
3. 医学部保健学科看護学専攻前期日程の募集人員(45人)のうち、10人以内は鳥取県看護職員養成枠として募集します。
4. 医学部医学科推薦入試には、地域枠推薦及び特別養成枠推薦による募集人員を、保健学科看護学専攻推薦入試には、地域枠推薦による募集人員を含みます。
5. アドミッションオフィス入試及び推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試(前期日程・後期日程)で補充します。
6. 推薦入試「I」は、大学入試センター試験を課さないものであり、「II」は大学入試センター試験を課すものです。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当し、かつ、平成29年度大学入試センター試験(受験科目については、7. の各学部・学科等の指定する教科・科目を参照)を受験した者

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注)1. 上記(3)の学校教育法施行規則第150条第7号の規定により出願する場合は、出身教育施設での学習内容及び当該教育施設の教育課程について、個別の入学資格審査を行う必要がありますので、事前に申請方法を問い合わせ願います。

問い合わせ先 学生部入試課(電話(0857)31-5061)

入学資格審査申請期間

1回目 平成28年8月17日(水)～平成28年8月26日(金)

2回目 平成28年12月1日(木)～平成29年1月20日(金)

2. アドミッションオフィス入試、特別入試(推薦入試、帰国子女入試、社会人入試)の出願要件及び私費外国人留学生入試の出願資格については、それぞれの項(12ページから38ページ)を参照してください。

## 3. 出 願 方 法

- (1) 本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学の前期日程に出願できません。また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願できません。
- (2) 本学の前期日程及び後期日程からそれぞれ一つの学部、学科、専攻等に出願できます。
- (3) 本学の推薦入試に出願した者は、他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の推薦入試に出願することはできません。

ただし、推薦入試に不合格となった場合に備えて、前期日程で試験を行う大学・学部から一つ、後期日程で試験を行う大学・学部から一つの大学・学部に出願することができます。

(本学の工学部電気情報系学科、社会システム土木系学科及び農学部生命環境農学科の推薦入試Ⅰに出願し不合格となった場合は、同一学科の推薦入試Ⅱに出願することができます。)

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/>)参照

## 4. 障害等のある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、あらかじめ鳥取大学学生部入試課と相談してください。

ただし、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい者で、大学入試センター試験で「代筆解答」を希望する者は平成28年9月2日(金)までにあらかじめ鳥取大学学生部入試課と相談してください。

## 5. 出 願 期 間

平成29年1月23日(月)から2月1日(水)17時まで(必着)

- (1) 出願書類等を郵送する場合は、必ず書留速達とし、2月1日(水)までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、1月31日(火)以前の発信局消印があるものに限り受け付けます。郵便事情を十分考慮して発送してください。
- (2) 出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。

(注) アドミッションオフィス入試、特別入試(推薦入試、帰国子女入試、社会人入試)及び私費外国人留学生入試の出願期間については、それぞれの項(12ページから38ページ)を参照してください。

## 6. 入学者選抜方法等

(一般入試, 専門高校・総合学科卒業生入試, アドミッションオフィス入試)

選 抜 方 法 等			個 別 学 力 検 査 等								専 門 高 校 ・ 総 合 学 科 卒 業 生 入 試	ア ド ミ ッ シ ョ ン オ フ ィ ス 入 試	個 別 学 力 検 査 等 の 日 程	備 考 〔 欠 員 の 補 充 の 方 法 等 〕	
			個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 検 査 等				2 段 階 選 抜							
				実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ	テ ス ト を 課 す る	主 査 と セ ン タ ー の 調 査 試 験 に 関 し て の 特 定 要 件	第 1 段 階 に 合 格 する 者 の 数					倍 率
地 域 学 部	前 期 日 程	地 域 学 科	地 域 創 造 コ ー ス	×		○							2 月 25 日  3 月 12 日	欠 員 が 生 じ た 場 合 は, 追 加 合 格 を 行 う ほ か, 4 月 1 日 以 降 欠 員 補 充 第 2 次 募 集 を 実 施 す る こ と が あ る。	
			人 間 形 成 コ ー ス			○									
			国 際 地 域 文 化 コ ー ス			○									
	後 期 日 程	地 域 学 科	地 域 創 造 コ ー ス	×	×	○	×	×	×	×	×	○			
			人 間 形 成 コ ー ス			○									
			国 際 地 域 文 化 コ ー ス	×		○									
医 学 部	前 期 日 程	医 学 科		○		○						2 月 25 日 ~ 26 日  2 月 25 日  3 月 12 日	×		
		生 命 科 学 科		○		○									
		保 健 学 科	看 護 学 専 攻	○	×	×									
		検 査 技 術 科 学 専 攻				×	×	×	×	×					
	後 期 日 程	医 学 科		×		○									
		生 命 科 学 科				○									
保 健 学 科		看 護 学 専 攻			○	○									
		検 査 技 術 科 学 専 攻													
工 学 部	前 期 日 程	全 学 科		○	×	×	×	×	×	×	○	2 月 25 日  3 月 12 日	1 学 科 (注 1)		
	後 期 日 程	全 学 科		○											
農 学 部	前 期 日 程	生 命 環 境 農 学 科	○								○	2 月 25 日  ×	1 学 科 (注 2)		
	後 期 日 程	共 同 獣 医 学 科		×	×	×	×	×	×	×					

備考: ○印は該当すること, ×印は該当しないことを示します。

(注1) 社会システム土木系学科のみ実施します。

(注2) 生命環境農学科のみ実施します。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は, 文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので, 確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

(特別入試)

選 抜 方 法 等  学部・学科名		推 薦 入 試									帰国子女・社 会人等のた めの特別入 試		備 考	
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検 査を課さず調査書を主な資料として判定する									推 薦 入 試 募 集 人 員	帰 国 子 女		社 会 人
		個別学力検 査を課さず、 大学入試セ ンター試験 を課する	個別学力検 査及び大学 入試センタ ー試験を課 さない	実 技 検 査 等						そ の 他				
実技検査 を課する	面 接 を 行 う			小論文を 課する	外国語に おけるニ テストを 課する	リ グ を								
地域学部	地域創造コース	×	○	×	○	○	×	×	×	4人	○	○		
	人間形成コース	実施しない。												
	国際地域文化コース	○	×	×	※○	×	×	×	×	8人				
医学部	医 学 科	○	×	×	○	×	×	×	×	20人	×	×		
	生 命 科 学 科									8人				
	保健学科									看護学専攻			25人	
										検査技術科学専攻			10人	
工学部	機 械 物 理 系 学 科	×	○	×	○	×	×	×	×	4人	○	○		
	電 気 情 報 系 学 科	×	○							5人				
		○	×							7人				
	化 学 バ イ オ 系 学 科	○	×							10人				
	社 会 シ ス テ ム 土 木 系 学 科	×	○							7人				
		○	×							5人				
農学部	生 命 環 境 農 学 科	×	○	×	○	×	×	×	35人	○	○			
		○	×						40人					
	共 同 獣 医 学 科	○	×						5人			×	×	

備考：○印は該当すること、×印は該当しないことを示します。

※面接に自己表現を含みます。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 7. 入学者選抜の実施教科・科目等

学部・学科等 及び入学定員等	学方検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								特別の入 試方法等				
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	総合 問題		小論文	面接	実技	配点 合計
地域学部 170人 前期104 後期36 AO18 その他12	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世B、日B、地理Bから1又は2 現社、倫、政経、倫・政経から1 数I・数A、数II・数B、簿・会、情報 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (4教科5(6)科目又は5教科5(6)科目)	その他	小論文		センター試験 個別学力検査 計	200 200 200	200 200 200	*100 *100 *100	200 200 200		300 300 300			700 300 1000	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格	
			国語(必須) 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 数I・数A、数II・数B、簿・会、情報 英、独、仏、中、韓から1 (3教科3科目)	その他	小論文					200 200 200	*200 *200 *200					300 300 300		
人間形成 コース 55人 前期38 後期13 AO4 その他若干	前期 2月25日 後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世B、日B、地理Bから1又は2 現社、倫、政経、倫・政経から1 数I・数A(必須) 数II・数B、簿・会、情報から1 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7(8)科目又は6教科7(8)科目)	※数 ※外	数I・数II・数A・数B } 1教科選択 英語		センター試験 個別学力検査 計	200 200 200	200 200 200	100 *200 *200	200 *200 *200					900 200 1100	帰国子女 社会人 外国人 追加合格	
			国語(必須) 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から1 又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7(8)科目又は6教科7(8)科目)	その他	総合問題(出願書類、面接) とし、自然科学及び人文社会科学に関する 設問を与えて、理解力、思考力、表現力、 論理性など地域教育を勉強するために必要 な素養をみる。)と 第1次選考(出願書類、面接) 第2次選考(小論文、口頭発表(ブレゼン テーション)、グループディスカッション、 個人面接)					100 100 100	50 100 100				300 300 300			450 300 750
	AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22、 23日		大学入試センター試験は課さない	その他	第1次選考(出願書類、面接) 第2次選考(スクーリング、課題論文、 グループディスカッション、個人面接)		センター試験 個別学力検査 計											第1次選考及び第2次選考の結果を総合して判断する
	AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22、 10月22、 23日		大学入試センター試験は課さない	その他	第1次選考(出願書類、面接) 第2次選考(小論文、口頭発表(ブレゼン テーション)、グループディスカッション、 個人面接)		センター試験 個別学力検査 計											第1次選考及び第2次選考の結果を総合して判断する

(注) 1. ※印を付してある教科は11ページの備考の2を参照してください。 2. 配点欄の\*印は選択科目を示します。 3. △印の理科のうち基礎を付した科目を選択する場合は2科目とします。

学部・学名等 及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名等		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							特別の入 試方法等				
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	総合 問題		小論文	面接	実技	配点 合計
地域学部 地域学科 55人 前期30 後期13 AO 4 その他 8	前期 2月25日	国語(必須) 世B, 日B, 地理Bから1又は2 } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 } 数I・教A, 教II・教B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	※外	英語		センター試験 個別学力検査 計	400	400	100	100	200						1200 400 1600	推薦 韓国子女 社会人 外国人 追加合格
	後期 3月12日	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } から 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 1 数I・教A, 教II・教B, 簿・会, 情報 } 又は 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 } 2△ 又は物理, 化学, 生物, 地学から1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } 〔5教科6(7)科目又は6教科6(7)科目〕	その他	小論文		センター試験 個別学力検査 計	200	*100	*100	*100	200					500 300 800		
	AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22, 23日	大学入試センター試験は課さない	その他	第1次選考(出願書類, 面接) 第2次選考(自己表現, グループディスカッション, 課題論文, 個人面接)		センター試験 個別学力検査 計	第1次選考及び第2次選考の結果を総合して判断する											

(注) 1. ※印を付したる教科は11ページの備考の2を参照して下さい。 2. 配点欄の※印は選択科目を示します。 3. △印の理科のうち基礎を付した科目を選択する場合は2科目とします。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。  
改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、  
確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。



学部・学科等名及び入学者定員等	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の入試方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	歴史・公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	面接		実技	配点合計	
医学部 265人 前期158 後期44 その他63	前期 2月25、26日 後期 3月12日	国語・地理・公民 数	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, 倫・政経 数I・数A(必須) 数II・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1	※数 ※外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 英語 面接	センター試験 個別学力検査 計	200	100	200	200	200	200	200	200	100	200	200	900	推薦 外国人 追加合格
							200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	
生命科学科 40人 前期28 後期4 その他8	前期 2月25、26日 後期 3月12日	国語・地理・公民 数	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A(必須) 数II・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1	※数 ※外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 英語 面接	センター試験 個別学力検査 計	200	100	200	200	200	200	200	200	100	200	200	900	推薦 外国人 追加合格
							200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	
保健学科 80人 前期45 後期10 その他25	前期 2月25日 後期 3月12日	国語・地理・公民 数	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 情報 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿・会, } から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1	※外 その他	英語 小論文 面接	センター試験 個別学力検査 計	200	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	700	推薦 社会人 外国人 追加合格
							200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	
検査技術科学専攻 40人 前期20 後期10 その他10	前期 2月25日 後期 3月12日	国語・地理・公民 数	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数I・数A(必須) 数II・数B(必須) 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1	※数 ※外 その他	数I・数II・数III・数A・数B } 1教科選択 英語	センター試験 個別学力検査 計	100	100	200	200	200	200	200	200	100	200	200	800	推薦 社会人 外国人 追加合格
							100	100	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	

(注) 1. ※印を付してある教科は11ページの備考の2を参照してください。 2. 配点欄の※印は選択科目を示します。 3. ■印を付してある個別学力検査の数学及び外国語は、同教科の受験が可能な科目です。数学及び外国語の面教科を受験した場合は、高得点の教科の成績をいたします。

学部・学定員等 及び入学	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等の概要		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の入 試方法等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	面接		実技	配点 合計
工学部 450人 前期285 後期125 AO 2 その他38	前期 2月25日 後期 3月12日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理(必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	150	100	200	200	200	200	500	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格	
							100	50	100	200	100	200	200	200	200	200		200
電気情報系 学科 125人 前期82 後期31 その他12	前期 2月25日 後期 3月12日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理(必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	100	100	200	200	200	450	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格		
							100	50	100	150	100	100	200	200	200		200	200
化学バイオ 系学科 100人 前期51 後期39 その他10	前期 2月25日 後期 3月12日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 化学(必須) 物理, 生物から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1 英語	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	200	200	200	200	200	700	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格		
							100	50	100	100	100	200	200	200	200		200	200
社会システム 土木系学 科 110人 前期78 後期18 AO 2 その他12	前期 2月25日 後期 3月12日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A (必須) 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1 物理(必須) 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ 物理基礎・物理 英語	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	100	100	200	200	200	450	推薦 帰国子女 社会人 外国人 追加合格		
							100	50	100	100	100	200	200	200	200		200	200
AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22日	AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22日	大学入試センター試験は課さない	その他	第1次選考(出願書類, 面接) 第2次選考(講義等理解力試験, 小論文, 口頭試問, 個人面接)	第1次選考及び第2次選考の結果を総合して判断する	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	200	200	200	200	200	850	追加合格		
							100	50	100	200	200	200	200	200	200		200	200

(注) 1. ※印を付してある教科は11ページの備考の2を参照してください。 2. ◆印を付してある個別学力検査の理科及び外国語は、両教科の受験が可能です。理科及び外国語の両教科を受験した場合、高得点の教科の成績をいいます。

学部・学定員等 及び入	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の入 試方法等
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	面接	実技	
農学部 255人 前期140 後期25 AO10 その他80	前期 2月25日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数Ⅰ・数A(必須) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又 は物理, 化学, 生物, 地学から1	※数 ※理 ※外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物理基礎・物理, 化学基礎 ・化学, 生物基礎・生物から1 英語	センター試験	200	100	200	200	200				900	
	後期	数Ⅰ・数A(必須) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又 は物理, 化学, 生物, 地学から1	英, 独, 仏, 中, 韓から1	個別学力検査等は課さない		計	200	100	200	200	200				1100	
共同獣医学科 85人 前期30 その他5	AO 1次 9月24日 ～ 10月2日 2次 10月22, 23日	大学入試センター試験は課さない	(5教科6(7)科目)	その他	第1次選考(出願書類, 面接) 第2次選考(課題論文, グループディスカッ ション, 個人面接)	センター試験 個別学力検査	200	100	200	200					900	
	前期 2月25日	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数Ⅰ・数A(必須) 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	※理 ※外	物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から1 英語	センター試験 個別学力検査	200	100	200	200	200				900	
						計	200	100	200	200	200				1300	

(注) 1. ※印を付してある教科は11ページの備考の2を参照してください。 2. 配点欄の\*印は選択科目を示します。 3. ■印の付してある個別学力検査の数学, 理科及び外国語は, 最大3教科の受験が可能です。  
複数教科を受験した場合は, 最高得点の教科の成績を用います。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。  
改組は, 文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので,  
確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 備考

### 1. 大学入試センター試験に関する注意事項

- ・「地理歴史・公民」で、1科目選択を指定する学部・学科（専攻）において2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。
- ・「数学」で、1科目選択を指定する学部・学科（専攻）において2科目受験した場合は、高得点の科目の成績を利用します。
- ・「理科」の「基礎を付さない科目」で、1科目選択を指定する学部・学科において2科目受験した場合は、第1解答科目の成績を「基礎を付さない科目」の成績とします。また、「基礎を付さない科目」から1科目選択する場合には、「基礎を付した科目（2科目の合計点を得点とします。）」及び「基礎を付さない科目」を選択した場合、高得点の科目を「理科」の成績とします。
- ・「地理歴史・公民」、「理科」については、志願する学部・学科（専攻）の指定する科目を第1解答科目で受験していないと出願できない場合がありますのでご注意ください。
- ・「英語」については、「英語」の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校又は中等教育学校の修了（見込み）者に限り、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限り、これら2科目を併せて出題します。
- ・外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」の成績を含みます。
- ・地域学部で、複数の教科から1科目選択を指定している学科において、複数の教科・科目を選択した場合は、それぞれの教科の得点のうち、高得点の教科（科目）の成績を利用します。
- ・医学部保健学科看護学専攻において、「理科」で「基礎を付さない科目」から2科目を選択した場合は、2科目の合計点（200点満点）を配点（100点満点）に換算したものを「理科」の成績とします。

### 2. 個別学力検査等に関する注意事項

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学Ⅳ」、「数学Ⅴ」は全範囲を出題範囲とします。
- ・「数学Ⅵ」では「数Ⅰ」、「ベクトル」の2分野を出題範囲とします。
- ・「物理基礎・物理」は物理基礎、物理の全範囲を出題範囲とします。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎、化学の全範囲を出題範囲とします。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎、生物の全範囲を出題範囲とします。
- ・「英語」は「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を併せて出題します。出題範囲は以上のとおりです。

### 3. 大学入試センター試験及び個別学力検査の出題教科・科目名は、次のように略しています。

教科	科目名	等	
国語 → 国			
地理歴史・公民 → 公民	「世界史A」 → 「世A」、 「世界史B」 → 「世B」、 「日本史A」 → 「日A」、 「日本史B」 → 「日B」、 「現代社会」 → 「現社」、 「倫理」 → 「倫」、 「政治・経済」 → 「政経」、 「論理、政治・経済」 → 「倫・政経」		
		等	
数学 → 数			
		「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」、 「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」、 「数学Ⅲ」 → 「数Ⅲ」、 「数学Ⅳ」 → 「数Ⅳ」、 「数学Ⅴ」 → 「数Ⅴ」、 「数学Ⅵ」 → 「数Ⅵ」、 「数学Ⅰ・数学Ⅱ」 → 「数Ⅰ・数Ⅱ」、 「数学Ⅰ・数学Ⅲ」 → 「数Ⅰ・数Ⅲ」、 「数学Ⅱ・数学Ⅳ」 → 「数Ⅱ・数Ⅳ」、 「簿記・会計」 → 「簿・会」、 「情報関係基礎」 → 「情報」	
理科 → 理			
外国語 → 外			
		「英語」 → 「英」、 「ドイツ語」 → 「独」、 「フランス語」 → 「仏」、 「中国語」 → 「中」、 「韓国語」 → 「韓」	

## 8. アドミッションオフィス入試

実施学部・学科名	地 域 学 部		
	地 域 学 科		
	地域創造コース	人間形成コース	国際地域文化コース
募 集 人 員	10人	4人	4人
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みのある者</p>		
出 願 期 間	平成28年9月8日（木）～9月13日（火）		
入 試 方 法 等	第1次選考	入学志願票、調査書及び面接により選考を行います。	
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して、自己表現、課題論文、スクーリング等を課し、面接を行います。	
入 試 期 日	第1次選考 （書類選考 ・面接）	面接：平成28年9月24日（土）～10月2日（日） 選考結果は、平成28年10月11日（火）に本人宛送付します。	
	第2次選考 （課題論文 ・面接等）	平成28年10月22日（土）・23日（日）	
合 格 発 表 日	平成28年10月28日（金）		
そ の 他			

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

アドミッションオフィス入試

実施学部・学科名	工 学 部	
	社会システム土木系学科	
募 集 人 員	2人	
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みのある者</p>	
出 願 期 間	平成28年9月8日（木）～9月13日（火）	
入 試 方 法 等	第1次選考	入学志願票，調査書及び面接により選考を行います。
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して，講義等理解力試験，小論文，基礎学力を問う口頭試問を課し，個人面接を行います。
入 試 期 日	第1次選考 （書類選考 ・面接）	面接：平成28年9月24日（土）～10月2日（日）  選考結果は，平成28年10月11日（火）に本人宛送付します。
	第2次選考 （講義等理解力 試験・面接等）	平成28年10月22日（土）
合 格 発 表 日	平成28年10月28日（金）	
そ の 他	<p>入学後の指導の参考にしますので，以下に指定した大学入試センター試験3教科5科目について，可能な限り受験してください。また，自己採点の結果を報告してください。</p> <p>数 学：数学Ⅰ・数学A（必須）と（数学Ⅱ・数学B，簿記・会計，情報関係基礎）から1</p> <p>理 科：物理（必須）と（化学，生物，地学）から1</p> <p>外国語：英語（リスニング含む）</p>	

## アドミッションオフィス入試

実施学部・学科名	農 学 部	
	生命環境農学科	
募 集 人 員	10人	
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同程度以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みのある者</p>	
出 願 期 間	平成28年9月8日（木）～9月13日（火）	
入 試 方 法 等	第1次選考	入学志願票、調査書及び面接により選考を行います。
	第2次選考	第1次選考に合格した者に対して、課題論文及びグループディスカッションを課し、個人面接（英語等の基礎知識を問う試問を含む。）を行います。
入 試 期 日	第1次選考 （書類選考・面接）	面接：平成28年9月24日（土）～10月2日（日）  選考結果は、平成28年10月11日（火）に本人宛送付します。
	第2次選考 （課題論文・面接等）	平成28年10月22日（土）・23日（日）
合 格 発 表 日	平成28年10月28日（金）	
そ の 他		

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 9. 特別の入試方法

### (1) 推薦入試

#### ①推薦入試 I

実施学部・学科名	地 域 学 部
	地域学科地域創造コース
募 集 人 員	4 人
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者（推薦できる者は、1高等学校等につき2人以内とする。）</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、地域政策に関心があり、将来、地域づくりにおいてリーダーシップを発揮しようとする意欲がある者</p> <p>(2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、推薦書、自己推薦書(2,000字以内)、調査書、小論文及び面接の結果により総合判定します。</p>
出 願 期 間	平成28年11月1日(火)～11月4日(金)
入 試 期 日	平成28年11月19日(土)
合 格 発 表 日	平成28年11月28日(月)
そ の 他	

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。



## 推薦入試 I

実施学部・学科名	工 学 部 機械物理系学科
募 集 人 員	4 人
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、機械、航空宇宙、ロボティクス、物理工学の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、面接（数学、物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。</p>
出 願 期 間	平成28年11月1日（火）～11月4日（金）
入 試 期 日	平成28年11月19日（土）
合 格 発 表 日	平成28年11月28日（月）
そ の 他	

## 推薦入試 I

実施学部・学科名	工 学 部 電気情報系学科
募 集 人 員	5人
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の工業に関する学科又は総合学科の工学分野を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降，学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。），あるいは本学において，個別の入学資格審査により，前段と同等であると認められた者であって，平成29年3月31日までに満18歳に達する者で，次の各号に該当し，高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物，学業成績がともに優れ，工学（特に電気電子工学あるいは情報工学分野）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 合格した場合は，入学することを確約できる者</p>
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は，大学入試センター試験を課さず，面接（数学，物理等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。</p>
出 願 期 間	平成28年11月1日（火）～11月4日（金）
入 試 期 日	平成28年11月19日（土）
合 格 発 表 日	平成28年11月28日（月）
そ の 他	

## 推薦入試 I

実施学部・学科名	工 学 部
	社会システム土木系学科
募 集 人 員	募集方法 (A) 3人
	募集方法 (B) 4人
出 願 要 件	<p>募集方法 (A)</p> <p>高等学校 (中等教育学校を含む。以下同じ。) の専門教育を主とする学科及び総合学科のうち、土木に関連する学科・コース等を平成29年3月卒業見込みの者 (平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。)、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学 (特に土木工学) の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 高等学校等の学習成績概評がA段階である者</p> <p>(3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
	<p>募集方法 (B)</p> <p>高等学校 (中等教育学校を含む。以下同じ。) の普通教育を主とする学科及び総合学科を平成29年3月卒業見込みの者 (平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。)、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学 (特に土木工学) の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
入 試 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、面接 (英語、国語、物理、数学等の基礎学力に関する試問を含む。) 及び出願書類により総合判定します。
出 願 期 間	平成28年11月1日 (火) ~ 11月4日 (金)
入 試 期 日	平成28年11月19日 (土)
合 格 発 表 日	平成28年11月28日 (月)
そ の 他	理数科、英語科などは、本学部では普通教育を主とする学科とみなします。出願要件に掲げる学科に該当するか不明な場合は、事前に工学部教務係 (Tel 0857-31-5186) に照会してください。

実施学部・学科名	農 学 部 生命環境農学科
募 集 人 員	募集方法 (A) 8人 募集方法 (B) 15人 募集方法 (C) 7人以内 募集方法 (D) 5人以内
出 願 要 件	<p>下記に規定する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月に卒業した者（平成27年4月から平成28年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者</p> <p>募集方法 (A)：専門高校対応型 農業、商業、工業等に関する専門教育（「総合的な学習の時間」を含む。）を主とする学科又は総合学科で、専門教育の修得単位数が、25単位以上の学科の高等学校等の長が責任をもって推薦できる者及び次の各号に該当する者 (1) 人物、専門教育に係る成績がともに優れ、食料の生産、生物資源の利活用、食品、農業ビジネス、水資源開発や農地・森林の保全管理などに関係する分野の学習に熱意がある者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>募集方法 (B)：普通科高校対応型 普通科教育を主とする学科又は総合学科（「総合的な学習の時間」を含む専門教育に関する教科・科目の修得単位数が、25単位未満の学科）の高等学校等の長が責任をもって推薦できる者及び次の各号に該当する者 (1) 人物、普通科教育に関する成績がともに優れ、食料の生産や流通、環境保全、生物資源の利活用、食品・創薬などに関係する分野の学習に熱意がある者 (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>募集方法 (C)：グローバル志向重視型 平成29年度農学部推薦入試 I の募集方法 (A) 又は募集方法 (B) に出願する者で、次の各号に該当し、英語能力を含め高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 (1) 様々なフィールドでグローバルに活躍することを目指す者 (2) 以下の英語能力のいずれかを有する者（平成26年11月15日以降に受験したものとする。） ① 実用英語技能検定試験（英検） 2級以上 ② TOEIC 500点以上 ③ TOEFL PBT 500点以上 ④ TOEFL iBT 61点以上 ⑤ GTEC for STUDENTS 600点以上 ⑥ GTEC CBT 880点以上 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>

出 願 要 件	<p>募集方法 (D)：リーダーシップ又はアクティビティ重視型  平成29年度農学部推薦入試Ⅰの募集方法 (A) 又は募集方法 (B) に出願する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者  (1) 高等学校在学中に課外活動等において都道府県大会等で優秀な実績を残した個人又は団体に中心的な役割を担うなど活躍した者  (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
入 試 方 法 等	<p>募集方法 (A) (B) (C) (D)  入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、面接（英語等の基礎知識を問う試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。</p>
出 願 期 間	平成28年11月1日（火）～11月4日（金）
入 試 期 日	平成28年11月19日（土）
合 格 発 表 日	平成28年11月28日（月）
そ の 他	<p>理数科、英語科などは、本学部では普通教育を主とする学科とみなします。  出願要件に掲げる学科に該当するか不明な場合は、事前に農学部教務係（Tel 0857-31-5346）に照会してください。</p>

※募集方法 (C) または (D) の合否判定は、(C) または (D) を優先して行い、(C) または (D) で合格者とならなかった場合、それぞれ (A)、(B) としての選抜の対象となります。なお、(C) と (D) の併願はできません。

※募集方法 (C) に出願する者は、英検、TOEIC、TOEFL、GTECのいずれかの英語能力を判定できる資料を、必ず提出してください。

※募集方法 (D) に出願する者は、優れた課外活動実績等を判断できる資料と顧問教諭等の指導者の所見（様式自由）を、必ず提出してください。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## ②推薦入試Ⅱ

実施学部・学科名	地 域 学 部																			
	地域学科国際地域文化コース																			
募 集 人 員	募集方法 (A) 4人																			
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験のうち、本コースが定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、広く文化に関心がある者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																			
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、推薦書、自己推薦書(2,000字以内)、調査書及び面接の結果により総合判定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">教 科</th> <th>科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td>地歴・</td> <td>世B、日B、地理Bから1</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社、倫、政経、倫・政経から1</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏、中、韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔6教科6（7）科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>		大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（必須）	地歴・	世B、日B、地理Bから1	公民	現社、倫、政経、倫・政経から1	数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1	理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1	外	英、独、仏、中、韓から1	〔6教科6（7）科目〕	
	大学入試センター試験の利用教科・科目名																			
教 科	科 目 名 等																			
国	国語（必須）																			
地歴・	世B、日B、地理Bから1																			
公民	現社、倫、政経、倫・政経から1																			
数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報から1																			
理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は物理、化学、生物、地学から1																			
外	英、独、仏、中、韓から1																			
〔6教科6（7）科目〕																				
出 願 期 間	平成29年 1月17日（火）～ 1月20日（金）																			
入 試 期 日	平成29年 2月4日（土）																			
合 格 発 表 日	平成29年 2月8日（水）																			
そ の 他																				

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 推薦入試Ⅱ

実施学部・学科名	地 域 学 部																				
	地域学科国際地域文化コース																				
募 集 人 員	募集方法 (B) 4人																				
出 願 要 件	<p>高等学校 (中等教育学校を含む。以下同じ。) を平成29年3月卒業見込みの者 (平成28年4月以降, 学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。), あるいは本学において, 個別の入学資格審査により, 前段と同等であると認めた者であって, 平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり, かつ, 平成29年度大学入試センター試験のうち, 本コースが定めた所定の全教科・科目を受験する者で, 次の各号に該当し, 高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物, 学業成績がともに優れ, 特に芸術文化 (音楽・美術・舞踊・アートマネジメント・映像等) に関心がある者</p> <p>(2) 合格した場合は, 入学することを確約できる者</p>																				
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は, 大学入試センター試験の成績, 推薦書 (芸術文化関連の活動の記載を含む。), 自己推薦書 (1,000字以内), 調査書及び面接 (芸術文化に関する自己表現を含む。) の結果により総合判定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教 科</th> <th>科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語 (必須)</td> </tr> <tr> <td>地歴・</td> <td>世B, 日B, 地理B,</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>又は物理, 化学, 生物, 地学から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔3教科3 (4) 科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">から1 又は2</p> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語 (必須)	地歴・	世B, 日B, 地理B,	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報	理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2		又は物理, 化学, 生物, 地学から1	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	〔3教科3 (4) 科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名																					
教 科	科 目 名 等																				
国	国語 (必須)																				
地歴・	世B, 日B, 地理B,																				
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																				
数	数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報																				
理	物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2																				
	又は物理, 化学, 生物, 地学から1																				
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1																				
〔3教科3 (4) 科目〕																					
出 願 期 間	平成29年 1月17日 (火) ~ 1月20日 (金)																				
入 試 期 日	平成29年 2月4日 (土)																				
合 格 発 表 日	平成29年 2月8日 (水)																				
そ の 他																					

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は, 文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので, 確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

実施学部・学科名	医 学 部
	医 学 科
募 集 人 員	20人（地域枠5人以内及び特別養成枠5人以内を含む。）
出 願 要 件	<p>一般枠      高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、人物が優秀で、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>（1）医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校等の学習成績概評がA段階に属する者      ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき4人以内とする。（注）</p> <p>（2）合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <hr/> <p>地域枠      鳥取県内の高等学校を平成28年3月に卒業した者（平成27年4月から平成28年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、人物が優秀で、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>（1）医学に興味を持ち、人物が優秀で、高等学校の学習成績概評がA段階に属する者</p> <p>（2）合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（3）推薦できる人数      1 高等学校5人以内      （内訳）      卒業見込者：一般枠を含め4人以内（注）      既卒者：1人以内</p> <hr/> <p>特別養成枠      鳥取県から「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」（※）の決定を受けている者で、高等学校を平成27年3月及び平成28年3月に卒業した者（平成26年4月から平成28年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）並びに平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、将来、鳥取県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>（1）医学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者</p> <p>（2）合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（3）推薦できる人数      卒業見込者：1高等学校につき一般枠を含め4人以内（注）      既卒者（専願）：推薦人数の制限はない</p> <p>※「鳥取県緊急医師確保対策奨学金の予約奨学生」については、鳥取県福祉保健部健康医療局医療政策課医療人材確保室（TEL（0857）26-7195）までお問い合わせください。</p>



## 推薦入試Ⅱ

<p>入 試 方 法 等</p>	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び面接の結果により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="478 369 1393 797"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教 科</th> <th>科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td>地歴・ 公民</td> <td>世B、日B、地理B、 倫・政経 } から1</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理、化学、生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>※1 1 ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（必須）	地歴・ 公民	世B、日B、地理B、 倫・政経 } から1	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）	理	物理、化学、生物から2	外	英、独、仏から1					
大学入試センター試験の利用教科・科目名																				
教 科	科 目 名 等																			
国	国語（必須）																			
地歴・ 公民	世B、日B、地理B、 倫・政経 } から1																			
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）																			
理	物理、化学、生物から2																			
外	英、独、仏から1																			
<p>出 願 期 間</p>	<p>平成28年12月12日（月）～12月16日（金）</p>																			
<p>入 試 期 日</p>	<p>平成29年2月4日（土）</p>																			
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>平成29年2月8日（水）</p>																			
<p>そ の 他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校の卒業年月と出願区分については、以下のとおりです。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="504 1240 1404 1579"> <thead> <tr> <th rowspan="2">卒業年月</th> <th colspan="3">出願区分</th> </tr> <tr> <th>一般枠</th> <th>地域枠 (鳥取県内の 高等学校に 限る)</th> <th>特 別 養 成 枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年4月～平成29年3月(卒業見込み)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>平成27年4月～平成28年3月</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>平成26年4月～平成27年3月</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※地域枠と特別養成枠の併願はできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業見込で、「一般枠と地域枠の両方」及び「一般枠と特別養成枠の両方」の区分で出願した者は、それぞれ「地域枠」及び「特別養成枠」を優先して選抜し、「地域枠」及び「特別養成枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象となります。</li> <li>・鳥取県には、地域枠及び特別養成枠推薦入学者を対象とした奨学金制度が設けられています。</li> </ul> <p>(注) 各高等学校で卒業見込者の推薦できる人数に関して「一般枠を含め4人以内」とあるのは、一般枠、地域枠、特別養成枠の人数を合計したものである。</p>	卒業年月	出願区分			一般枠	地域枠 (鳥取県内の 高等学校に 限る)	特 別 養 成 枠	平成28年4月～平成29年3月(卒業見込み)	○	○	○	平成27年4月～平成28年3月	×	○	○	平成26年4月～平成27年3月	×	×	○
卒業年月	出願区分																			
	一般枠	地域枠 (鳥取県内の 高等学校に 限る)	特 別 養 成 枠																	
平成28年4月～平成29年3月(卒業見込み)	○	○	○																	
平成27年4月～平成28年3月	×	○	○																	
平成26年4月～平成27年3月	×	×	○																	

推薦入試Ⅱ

実施学部・学科名	<p style="text-align: center;">医 学 部</p> <hr/> <p style="text-align: center;">生命科学科</p>																
募 集 人 員	<p style="text-align: center;">8 人</p>																
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 生命科学に興味を持ち、人物・学力が優秀な者  (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び面接の結果により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="485 1025 1399 1458"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">教 科</th> <th style="text-align: center;">科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地歴・ 公民</td> <td>世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">数</td> <td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理</td> <td>物理, 化学, 生物から2</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外</td> <td>英, 独, 仏から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。  センター試験の数学・理科・外国語の合計が概ね70%に満たない場合は、合格者となりえないことがあります。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（必須）	地歴・ 公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）	理	物理, 化学, 生物から2	外	英, 独, 仏から1	〔5教科7科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名																	
教 科	科 目 名 等																
国	国語（必須）																
地歴・ 公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1																
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）																
理	物理, 化学, 生物から2																
外	英, 独, 仏から1																
〔5教科7科目〕																	
出 願 期 間	<p>平成29年 1 月17日（火）～1月23日（月）</p>																
入 試 期 日	<p>平成29年 2 月 4 日（土）</p>																
合 格 発 表 日	<p>平成29年 2 月 8 日（水）</p>																
そ の 他																	

推薦入試Ⅱ

実施学部・学科等名	医 学 部 保健学科看護学専攻																	
募 集 人 員	25人（地域枠10人以内を含む。）																	
出 願 要 件	<p>一般枠 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者（なお、bに該当する者をaで推薦することはできません。）</p> <p>a. 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき5人以内とする。</p> <p>b. 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校等の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき1人以内とする。</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>	<p>地域枠 将来、鳥取県内において看護職員（看護師・助産師・保健師）又は看護教員としてその業務に従事しようとする者で、原則として鳥取県内の高等学校を平成28年3月に卒業した者（平成27年4月から平成28年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「既卒者」という。）及び平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。以下「卒業見込者」という。）であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者（なお、bに該当する者をaで推薦することはできません。）</p> <p>a. 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校につき6人以内とする。 (内訳) 卒業見込者：一般枠を含め5人以内 既卒者：1人以内</p> <p>b. 看護学の修得に熱意を持ち、人物・学力が優秀で、高等学校の看護に関する学科（衛生看護科）の科目を修得した者 ただし、推薦できる者は、1高等学校につき1人以内とする。</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、小論文及び面接の結果により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="485 1294 1398 1720"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教科</th> <th>科目名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td>地歴・公民</td> <td>世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿・会、 情報</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔5教科6科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>		大学入試センター試験の利用教科・科目名		教科	科目名等	国	国語（必須）	地歴・公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経	数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿・会、 情報	理	物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から2	外	英、独、仏から1	〔5教科6科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名																		
教科	科目名等																	
国	国語（必須）																	
地歴・公民	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経																	
数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿・会、 情報																	
理	物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から2																	
外	英、独、仏から1																	
〔5教科6科目〕																		
出 願 期 間	平成28年12月12日（月）～12月16日（金）																	
入 試 期 日	平成29年2月4日（土）																	
合 格 発 表 日	平成29年2月8日（水）																	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県内高等学校の既卒者は「地域枠」のみ、卒業見込者については「一般枠」、「地域枠」及び「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願できます。</li> <li>・「一般枠と地域枠の両方」の区分で出願した者は「地域枠」を優先して選抜し、「地域枠」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象になります。</li> <li>・鳥取県には、地域枠推薦入学者を対象とした奨学金が設けられています。</li> </ul>																	

実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;">医 学 部</p> <p style="text-align: center;">保健学科検査技術科学専攻</p>										
募 集 人 員	10人										
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 医療に興味を持ち、人物・学力が優秀な者 ただし、推薦できる者は、1高等学校等につき2人以内とする。</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>										
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、小論文及び面接の結果により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="485 1111 1399 1572"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">教 科</th> <th style="text-align: center;">科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">国 地歴・ 公民 数</td> <td>           国語（必須）            世B、日B、地理B、            現社、倫、政経、倫・政経 } から1            数Ⅰ・数A（必須）            数Ⅱ・数B（必須）         </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理 外</td> <td>           物理、化学、生物から2            英、独、仏から1         </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）	理 外	物理、化学、生物から2 英、独、仏から1	〔5教科7科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名											
教 科	科 目 名 等										
国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）										
理 外	物理、化学、生物から2 英、独、仏から1										
〔5教科7科目〕											
出 願 期 間	平成28年12月12日（月）～12月16日（金）										
入 試 期 日	平成29年2月4日（土）										
合 格 発 表 日	平成29年2月8日（水）										
そ の 他											

推薦入試Ⅱ

実施学部・学科名	<p style="text-align: center;">工 学 部</p> <hr/> <p style="text-align: center;">電気情報系学科</p>												
募 集 人 員	<p style="text-align: center;">7人</p>												
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は平成29年3月卒業見込みの者（高等専門学校第3学年修了者又は平成29年3月修了見込みの者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験のうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者  (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>												
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、面接（基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="485 1075 1398 1489"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">教 科</th> <th style="text-align: center;">科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">数</td> <td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理</td> <td>物理（必須） 化学，生物，地学から1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外</td> <td>英，独，仏，中，韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔3教科5科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1	理	物理（必須） 化学，生物，地学から1	外	英，独，仏，中，韓から1	〔3教科5科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名													
教 科	科 目 名 等												
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B，簿・会，情報から1												
理	物理（必須） 化学，生物，地学から1												
外	英，独，仏，中，韓から1												
〔3教科5科目〕													
出 願 期 間	<p>平成29年 1月17日（火）～ 1月20日（金）</p>												
入 試 期 日	<p>平成29年 2月3日（金）</p>												
合 格 発 表 日	<p>平成29年 2月8日（水）</p>												
そ の 他													

実施学部・学科名	工 学 部																
	化学バイオ系学科																
募 集 人 員	10人																
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験のうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学（特に化学、バイオテクノロジー）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、面接（数学・化学等の基礎学力に関する試問を含む。）及び出願書類により総合判定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教 科</th> <th>科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td>地歴・ 公民</td> <td>世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>化学（必須） 物理, 生物から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（必須）	地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1	理	化学（必須） 物理, 生物から1	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	〔5教科7科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名																	
教 科	科 目 名 等																
国	国語（必須）																
地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経																
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1																
理	化学（必須） 物理, 生物から1																
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1																
〔5教科7科目〕																	
出 願 期 間	平成29年 1月17日（火）～ 1月20日（金）																
入 試 期 日	平成29年 2月3日（金）																
合 格 発 表 日	平成29年 2月8日（水）																
そ の 他																	

推薦入試Ⅱ

実施学部・学科名	工 学 部										
	社会システム土木系学科										
募 集 人 員	5人										
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験のうち、本学科が定めた所定の全教科・科目を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物、学業成績がともに優れ、工学（特に経営工学）の学習に熱意のある者</p> <p>(2) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>										
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、面接及び出願書類により総合判定します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">教 科</th> <th style="text-align: center;">科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">国 地歴・ 公民 数</td> <td>                     国語（必須）                      世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1                      現社, 倫, 政経, 倫・政経                      数Ⅰ・数A（必須）                      数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">理</td> <td>                     物理（必須）                      化学, 生物, 地学から1                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外</td> <td>                     英, 独, 仏, 中, 韓から1                 </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1	理	物理（必須） 化学, 生物, 地学から1	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1
大学入試センター試験の利用教科・科目名											
教 科	科 目 名 等										
国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B, 簿・会, 情報から1										
理	物理（必須） 化学, 生物, 地学から1										
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1										
出 願 期 間	平成29年 1 月17日（火）～ 1 月20日（金）										
入 試 期 日	平成29年 2 月 3 日（金）										
合 格 発 表 日	平成29年 2 月 8 日（水）										
そ の 他											

実施学部・学科名	農 学 部																		
	生命環境農学科																		
募 集 人 員	40人（地域貢献型5人程度を含む）																		
出 願 要 件	<p>募集方法（A）：課題探求型</p> <p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成28年3月に卒業した者（平成27年4月から平成28年3月までの学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）及び平成29年3月卒業見込みの者（平成28年4月以降、学年の途中において高等学校を卒業した者を含む。）、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認めた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>（1）食料の生産や流通、環境保全、生物資源の利活用、食品・創薬などに関係する分野における課題探求に熱意のある者で次のいずれかに該当する者</p> <p>a. 高等学校の学習における特定の教科・科目に関する秀でた能力を有する者</p> <p>b. 人物が優れている者</p> <p>（2）合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																		
	<p>募集方法（B）：地域貢献型</p> <p>上記募集方法（A）「課題探求型」の出願要件を満たす者で、地域の活性化に貢献しようとする強い意思を有する者</p>																		
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、小論文（地域貢献型出願者のみ）及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。</p>																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">教 科</th> <th style="width: 85%;">科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（近代以降の文章）</td> </tr> <tr> <td>地歴・</td> <td>世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社、倫、政経、倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏、中、韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔3教科3（4）科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>		大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（近代以降の文章）	地歴・	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、	公民	現社、倫、政経、倫・政経	数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報	理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1	外	英、独、仏、中、韓から1	〔3教科3（4）科目〕
大学入試センター試験の利用教科・科目名																			
教 科	科 目 名 等																		
国	国語（近代以降の文章）																		
地歴・	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、																		
公民	現社、倫、政経、倫・政経																		
数	数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿・会、情報																		
理	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1																		
外	英、独、仏、中、韓から1																		
〔3教科3（4）科目〕																			
出 願 期 間	平成29年 1 月17日（火）～ 1月20日（金）																		
入 試 期 日	平成29年 2 月 4 日（土）、 5 日（日）																		
合 格 発 表 日	平成29年 2 月 8 日（水）																		



そ の 他	
-------	--

※募集方法（B）「地域貢献型」の合否判定は，（B）を優先して行い，（B）で合格者とならなかった場合，（A）「課題探求型」としての選抜の対象となります。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は，文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので，確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

実施学部・学科名	農 学 部 共同獣医学科																
募 集 人 員	5人																
出 願 要 件	<p>高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を平成29年3月卒業見込みの者、あるいは本学において、個別の入学資格審査により、前段と同等であると認められた者であって、平成29年3月31日までに満18歳に達する者であり、かつ、平成29年度大学入試センター試験を受験する者で、次の各号に該当し、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 人物及び学力が優秀で健康状態が優良であり、獣医学に強い関心を持つ者  (2) 獣医学を学ぶ強い意欲と、6年間の修学を継続する強い意志を持つ者  (3) 獣医師の社会的役割を十分に理解し、かつ、高いコミュニケーション能力を備える者  (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>																
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書、小論文及び面接（科学の一般常識を問う試問を含む。）の結果により総合判定します。</p> <table border="1" data-bbox="485 1144 1399 1603"> <thead> <tr> <th colspan="2">大学入試センター試験の利用教科・科目名</th> </tr> <tr> <th>教 科</th> <th>科 目 名 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td> <td>国語（必須）</td> </tr> <tr> <td>地歴・ 公民</td> <td>世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理, 化学, 生物, 地学から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</td> </tr> </tbody> </table> <p>※11ページの備考1を参照してください。</p>	大学入試センター試験の利用教科・科目名		教 科	科 目 名 等	国	国語（必須）	地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）	理	物理, 化学, 生物, 地学から2	外	英, 独, 仏, 中, 韓から1	〔5教科7科目〕	
大学入試センター試験の利用教科・科目名																	
教 科	科 目 名 等																
国	国語（必須）																
地歴・ 公民	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経																
数	数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ・数B（必須）																
理	物理, 化学, 生物, 地学から2																
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1																
〔5教科7科目〕																	
出 願 期 間	平成28年12月12日（月）～ 12月16日（金）																
入 試 期 日	平成29年 2月4日（土）、5日（日）																
合 格 発 表 日	平成29年 2月8日（水）																
そ の 他																	

## (2) 帰国子女特別入試

実施学部・学科名	地域学部 地域学科全コース 工 学 部 全学科 農 学 部 生命環境農学科
募 集 人 員	若 干 名
出 願 要 件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ、平成29年3月31日までに18歳に達する者</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成27年4月1日から平成29年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。ただし、12年の課程のうち、少なくとも外国において最後の2学年を継続して学校教育を受けていること(外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を、外国において学校教育を受けたものとはみなさない。)</p> <p>(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成27年又は平成28年に授与された者</p> <p>(3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成27年又は平成28年に授与された者</p> <p>(4) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格証書を平成27年又は平成28年に授与された者</p>
入 試 方 法 等	入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、出願書類、小論文の成績及び面接(工学部は基礎学力に関する試問を含む。)の結果により総合判定します。
出 願 期 間	平成28年12月12日(月)～12月16日(金)
入 試 期 日	(工学部)平成29年2月3日(金)、(地域学部)4日(土) (農学部)4日(土)、5日(日)
合 格 発 表 日	平成29年2月8日(水)
そ の 他	

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

### (3) 社会人特別入試

実施学部・学科名	地域学部 地域学科全コース 工学部 全学科 農学部 生命環境農学科
募集人員	若干名
出願要件	平成29年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者  (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者
入試方法等	入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、出願書類、小論文の成績及び面接(工学部は基礎学力に関する試問を含む。)の結果により総合判定します。
出願期間	平成28年12月12日(月)～12月16日(金)
入試期日	(工学部)平成29年2月3日(金)、(地域学部)4日(土) (農学部)4日(土)、5日(日)
合格発表日	平成29年2月8日(水)
その他	

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。

改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 社会人特別入試

実施学部・学科名	医 学 部 保健学科
募 集 人 員	若 干 名
出 願 要 件	<p>平成29年3月31日までに満23歳に達し、社会人としての経験を3年以上有する者で、次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p>
入 試 方 法 等	<p>入学者の選抜は、大学入試センター試験を課さず、出願書類、小論文の成績及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果により総合判定します。</p>
出 願 期 間	平成28年12月12日（月）～12月16日（金）
入 試 期 日	平成29年 2 月 4 日（土）
合 格 発 表 日	平成29年 2 月 8 日（水）
そ の 他	

## 10. 私費外国人留学生入試

### (1) 募集人員

全学部全学科 若干名

(注) 志望は、いずれか一つの学部、学科に限ります。

### (2) 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の①～④のいずれかに該当し、かつ、日本学生支援機構が実施する平成28年度日本留学試験を受験している者で、平成29年3月31日までに18歳に達する者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成29年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を授与された者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者

### (3) 入試方法

大学入試センター試験を課さず、学力検査等の成績、日本留学試験の成績を総合して判定します。

(学力検査等及び日本留学試験の科目は、次ページの(7)「日本留学試験の試験区分の指定及び学力検査科目等」を参照してください。)

### (4) 入試期日

地域学部 平成29年2月4日(土)

医、工、農学部 平成29年2月25日(土)

### (5) 出願期間

○地域学部 平成28年12月12日(月)から16日(金)まで(必着)

出願書類等を郵送する場合は、必ず書留速達とし、12月16日(金)までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、次の場合に限り受け付けますので、郵便事情を十分考慮して発送してください。

- ・国内から郵送の場合、12月15日(木)以前の発信局消印があるもの
- ・海外から郵送の場合、12月13日(火)以前の発信局消印があるもの

○医、工、農学部 平成29年1月23日(月)から2月1日(水)まで(必着)

出願書類等を郵送する場合は、必ず書留速達とし、2月1日(水)までに必着となるように郵送してください。これ以降に到着した場合は、次の場合に限り受け付けますので、郵便事情を十分考慮して発送してください。

- ・国内から郵送の場合、1月31日(火)以前の発信局消印があるもの
- ・海外から郵送の場合、1月29日(日)以前の発信局消印があるもの

出願書類等を持参する場合は、9時から17時まで受け付けます。ただし、土曜日、日曜日は受け付けません。

### (6) その他

受験に関する照会は、入試課及び志望する学部の教務係(医学部は学務課教育企画係)あてに郵便によって行ってください。

なお、その際は、郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。

「日本留学試験」については、下記へ照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構(留学生事業部留学試験課)

所在地 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

電話 (03) 6407-7457

ホームページアドレス <http://www.jasso.go.jp/>

## (7) 日本留学試験の試験区分の指定及び学力検査科目等

学部	学 科	日 本 留 学 試 験			個 別 学 力 試 験	備 考
		受 験 科 目	出 題 言 語	成 績 利 用		
地 域 学 部	地域創造コース	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	日本語	6月/11月	小論文（日本語による） 面接	
	人間形成コース	日本語 総合科目	日本語 又は 英語	6月/11月		
	国際地域文化コース	日本語 総合科目	日本語 又は 英語	6月/11月		
医 学 部	医学科	日本語 数学（コース2） 理科（物理、化学、生物から2科目）	日本語	11月	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） 面接	
	生命科学科 保健学科	日本語 数学（コース1又はコース2） 理科（物理、化学、生物から2科目）	日本語	11月		
工 学 部	全学科	日本語 数学（コース2） 理科（物理、化学、生物から2科目）	日本語	6月/11月	数学（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） 面接（基礎学力に関する試問を含む。）	
	全学科	日本語 数学（コース2） 理科（物理、化学、生物から2科目）	日本語	6月/11月		英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） 面接

(注) 個別学力試験の「数学」及び「英語」の試験問題は、一般入試と同じものです。11ページの備考2を参照してください。

地域学部及び農学部は平成29年4月に改組を予定し文部科学省に申請しています。  
改組は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定します。地域学部及び農学部の募集は変更があり得ますので、  
確定した内容を各学生募集要項で必ず確認してください。

## 11. 地域学部及び農学部既存学科での選抜方法

鳥取大学では平成29年4月に、地域学部及び農学部の改組を予定しています。これらの計画は、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更が  
あり得ます。

本要項は、改組後の入学選抜方法等について紹介しております。文部科学省大学設置・学校法人審議会でこれらの計画が認められなかった場合は、改組前の学科において学生募集を行  
う可能性がりますので、改組前の地域学部及び農学部の入学選抜における実施教科・科目等については、以下をご覧ください。なお、出願にあたっては学生募集要項やホームページを  
必ず確認してください。

### 平成29年度入学選抜（一般入試・特別入試）の実施教科・科目等について

#### 地域学部

学科名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等の概要	備考
		教科	科目名等		
地域政策学科	前期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語（必須） 世B、日B、地理Bから1又は2 } から2 現社、倫、政経、倫・政経から1 } 数I・数A、数II・数B、簿・会、情報 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 } から1又は2 * 又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 4教科5(6)科目又は5教科5(6)科目	小論文	*理科のうち基礎を付した科目を選択する場合は2科目
		後期日程	国語（必須） 世B、日B、地理B、 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数I・数A、数II・数B、簿・会、情報 } 英、独、仏、中、韓から1	小論文	
	AO			12ページを参照してください。	
	推薦入試I			小論文 面接	
地域教育学科	前期日程	国 地歴・ 公民 数	国語（必須） 世B、日B、地理Bから1又は2 } から2 現社、倫、政経、倫・政経から1 } 数I・数A（必須） 数II・数B、簿・会、情報から1 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 5教科7(8)科目又は6教科7(8)科目	数（数I・数II・数A・数B） 外（コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II） } 1教科選択	
		後期日程		総合問題	
	AO				12ページを参照してください。

(注) 11ページの備考を参照してください。



地域学部

学科名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等の概要	備考
		教科	科目名等		
地域文化学科	前期日程	国・地歴・公民・数・理 外	国語(必須) 世B, 日B, 地理Bから1又は2 } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 } 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 5教科6(7)科目又は6教科6(7)科目	外(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	
	後期日程	国・地歴・公民・数・理 外	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1又は2* 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 } 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } 3教科3(4)科目	小論文	*理科のうち基礎を付した科目を選択する場合は2科目
	AO		大学入試センター試験を課さない。	12ページを参照してください。	
地域環境学科	推薦入試Ⅱ(芸術文化コース)		後期日程に同じ(3教科3(4)科目)	面接	
	前期日程 後期日程	国・地歴・公民・数・理 外	国語(必須) 世B, 日B, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数I・数A(必須) 数II・数B, 簿・会, 情報から1 } 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 } 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } 5教科6(7)科目	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 理(物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物)から1 外(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	※個別学力検査の数学, 理科及び外国語は, 最大3教科の受験が可能です。複数教科を受験した場合は, 最高得点の教科の成績を用います。

(注) 11ページの備考を参照してください。

農学部

学科名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等の概要	備考
		教科	科目名等		
生物資源環境学科	前期日程	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語(必須) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A(必須) 数II・数B, 簿・会, 情報から1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数(教I・教II・教A・教B) 理(物理基礎・物理, 化学基礎・化学 生物基礎・生物から1) 外(コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II)	※個別学力検査の数学, 理科 及び外国語は, 最大3教科の 受験が可能です。複数教科を 受験した場合は, 最高得点の 教科の成績を用います。
	後期日程		5教科6(7)科目		
	AO		大学入試センター試験を課さない。	14ページを参照してください。	
	推薦入試I		大学入試センター試験を課さない。	面接	
	推薦入試II		国語(近代以降の文章) 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B, } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I・数A, 数II・数B, 簿・会, 情報 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	面接	
			3教科3(4)科目		

(注) 11ページの備考を参照してください。

## 12. 学生募集要項の発表・請求方法等

### (1) 発表時期

平成29年度入学者選抜に関する細目を記載した「平成29年度鳥取大学学生募集要項」の配付予定は次のとおりです。

- ① 一般入試 ..... 11月上旬
- ② アドミッションオフィス入試 ..... 7月中旬
- ③ 推薦入試Ⅰ, 推薦入試Ⅱ ..... 9月上旬
- ④ 特別入試(帰国子女, 社会人)  
及び私費外国人留学生入試 ..... 10月上旬

### (2) 請求方法

#### 1. テレメールで請求する場合(インターネット・自動音声応答電話)



スマホ・ケータイで左のバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要。

- ①パソコン・スマホ・ケータイ(<http://telemail.jp>)又はIP電話(050-8601-0101)をご利用ください。

※IP電話：一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

- ②資料請求番号(6桁)を入力又はプッシュしてください。

資料名	資料請求番号	料金(送料含む)
一般入試学生募集要項+大学案内	546002	350円
一般入試学生募集要項のみ	585902	300円
大学案内のみ	565902	300円
アドミッションオフィス入試募集要項+大学案内	546012	300円
推薦入試Ⅰ学生募集要項(センターを課さない)+大学案内	548602	300円
推薦入試Ⅱ学生募集要項(センターを課す)+大学案内	548612	300円
特別入試学生募集要項(帰国子女・社会人第1年次)+大学案内	548622	300円
私費外国人留学生募集要項+大学案内	548632	300円

- ③あとはガイダンスに従って登録してください。

\* 受付から2~3日後に送付されます。(ただし、受付時間や地域、配達事情によっては4日以上かかる場合もあります。)なお、発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。

\* 料金は、お届けした資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従いお支払いください。

\* 自動音声応答電話によるご請求の場合、住所、氏名の登録時は、ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

【テレメールを利用した請求についての問い合わせ先】

テレメールカスタマーセンター IP電話050-8601-0102(受付9:30~18:00)

## 2. モバっちょで請求する場合



パソコン又は携帯電話・スマートフォンから<http://djc-mb.jp/toridai3/> にアクセスして資料請求してください。

資 料 名	送 料
一般募集要項（願書含む）	200円
アドミッションオフィス入試募集要項	200円
推薦入試Ⅰ学生募集要項	200円
推薦入試Ⅱ学生募集要項	200円
大学案内のみ	200円
地域学部案内	200円
医学部医学科案内	200円
医学部生命科学科案内	200円
医学部保健学科案内	200円
工業部案内	200円
農学部案内	200円
一般募集要項（願書含む）＋大学案内	300円
一般入試募集要項（3冊セット）〔宅配発送（送料込）〕	820円
一般入試募集要項（5冊セット）〔宅配発送（送料込）〕	1,100円

- 資料請求料金をクレジットカード、又は携帯電話・スマートフォンの通話料金と一緒に支払えます。（支払手数料は別途50円必要です。）  
※携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。
- コンビニ後払いでの支払いも可能です。（支払手数料は別途126円必要です。）

【モバっちょを利用した請求についての問い合わせ先】

モバっちょカスタマーセンター 電話050-3540-5005（平日10：00～18：00）

## 3. 大学へ直接請求する場合

- ①直接入手を希望する場合は、窓口（入試課ほか）でお渡しします。（下記（3）参照）
- ②郵送による請求の場合は、300円切手（速達の場合は620円切手）を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒（角型2号24cm×33.2cm）を同封のうえ請求してください。  
なお、投函する封筒の表面に請求する資料の名称を「●●入試学生募集要項請求」と朱書してください。  
（一般入試学生募集要項と大学案内を併せて請求する場合は、350円切手（速達の場合は670円切手）を貼り、投函する封筒の表面に「一般入試＋大学案内請求」と朱書してください。）
- ③国外から請求する場合は、400g料金相当の国際返信切手券を同封のうえ、請求してください。
- ④返信用封筒のない場合又は切手不足の場合は、送付しないことがありますので十分注意してください。

### (3) 募集要項の請求及び照会先

入 試 課	〒680-8550	鳥取市湖山町南 4丁目101番地	電話 (0857) 31-5061
地 域 学 部 教務係	〒680-8551		電話 (0857) 31-5077
工 学 部 教務係	〒680-8552		電話 (0857) 31-5186
農 学 部 教務係	〒680-8553		電話 (0857) 31-5346
医 学 部 学務課教育企画係	〒683-8503	米子市西町86番地	電話 (0859) 38-7096

## 13. 入学者選抜試験個人成績の開示について

本学では、平成29年度入学者選抜試験に係る一般入試受験者の個人成績については、本人から申請のあった場合に限り開示します。

なお、詳細については平成28年11月上旬に公表を予定している「平成29年度一般入試学生募集要項」で発表します。

また、開示する入試情報は、一般入試のみであり、アドミッションオフィス入試、特別入試（推薦入試、帰国子女入試、社会人入試）及び私費外国人留学生入試については開示しません。

## 14. 鳥取大学の紹介（大学案内・入試情報）について

大学案内及び入学試験に関する情報等については、ホームページ、携帯電話サイトを開設しています。

◎ホームページアドレス <http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

◎携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/toridai/>

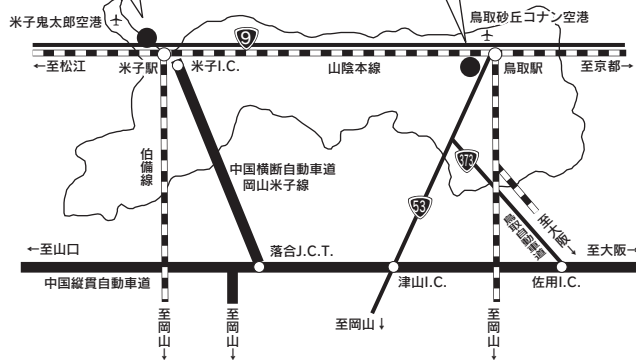
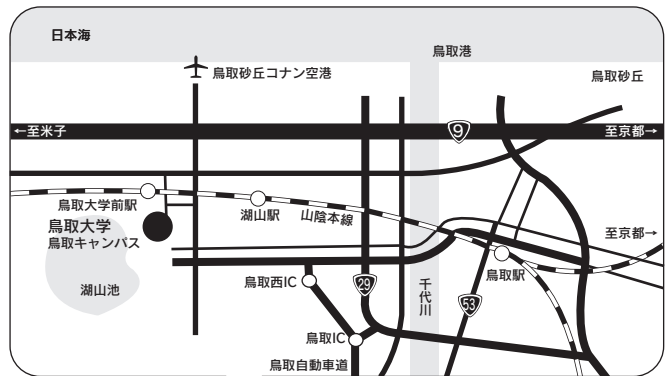


# 鳥取大学 位置図

米子（医学部試験会場）



鳥取（地域学部・工学部・農学部試験会場）



## ※ 交通案内

### 鳥取（地域学部・工学部・農学部試験会場）

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

- ・ JR鳥取大学前駅で下車すぐ
- ・ JR鳥取駅からバスで約30分（相生町・西品治経由）
- ・ 鳥取砂丘コナン空港からタクシーで約5分

### 米子（医学部試験会場）

〒683-8503 米子市西町86番地

- ・ JR米子駅から徒歩で約15分
- ・ JR米子駅からバスで約5分
- ・ 米子鬼太郎空港からバスで約30分
- ・ 米子鬼太郎空港からタクシーで約20分

## 鳥取大学 入試課

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

電 話 (0857)31-5061

F A X (0857)31-6778

E-mail st-nyushiken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

ホームページアドレス <http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

携帯電話サイト <http://daigakujc.jp/toridai/>

